

※このしおりは奨学金申請後も大切に保管してください

大学・短大進学予定のみなさんへ 1704

あしなが大学奨学金（無利子）

大学奨学生予約募集のしおり 【2018年度進学者用】

申込みできる方

2018年度に大学または短期大学（外国大学を除く）の第1学年に進学を希望している高校3年生等で、次にあてはまる生徒。

保護者（父または母など）が、病気や災害（道路上の交通事故を除く）、自死（自殺）などで死亡、または保護者が著しい障害（注1）を負っていて、経済的に苦しい家庭の子ども。

（注1）次の障害認定を受けている場合をいいます。

身体障害者福祉法、国民年金法、厚生年金保険法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律、労働者災害補償保険法に定める第1級から第5級

※大学奨学生予約募集と、専修・各種学校奨学生予約募集とは併せての申請はできません。

募集人数

450人程度

申請のしめきり

2017年6月30日

奨学金の内容

奨学金は、無利子貸与です。卒業の半年後から20年以内に返還していただきます。経済的事情などで返還困難であることが認められた場合は、返還を先に延ばすことができます（詳しくは3ページ）。

1. 奨学金の貸与金額（※）については2ページ

(1)一般貸与＝月額40,000円

(2)特別貸与＝月額50,000円（※）

【私立大学入学一時金（40万円）制度もあります（※）】

2. 奨学金を借りられる期間

2018年4月から卒業（最短修業年限）まで。第1回目の送金は、2018年6月です。

3. 送金方法

3か月ごとに3か月分の奨学金を、直接本人指定のゆうちょ銀行の口座に送金します。

○他の奨学金と同時に利用でき、連帯保証人は保護者でかまいません。

○高等専門学校を卒業後、大学3年に編入を希望する人は、編入後の大学在学募集で申請してください。

○申請者の年齢が25歳以上の場合は奨学生の対象になりません。

お問い合わせ・提出書類送付先 **あしなが育英会 奨学課**

〒102-8639 東京都千代田区平河町1-6-8 平河町貝坂ビル3階

FAX (03)3221-7676 E-mail shougaku@ashinaga.org ホームページ www.ashinaga.org

フリーダイヤル 0120-77-8565（土日祝日除く）



申請から奨学金送金までの手続き

1. 「大学奨学生申請書」などの郵送（2017年6月30日締切）

「大学奨学生申請書」など必要な書類（詳しくは3ページ）を、同封の封筒に入れて切手を貼って、あしなが育英会に郵送してください。また、在学している学校を通じて郵送しても大丈夫です。なお、一つの学校から何人でも応募できます。申請書は、コピーもしくはあしなが育英会のホームページ（www.ashinaga.org）からダウンロードしたものを使用してもかまいません。

2. 書類審査と面接試験について

書類審査に合格した人に対し、面接試験にあわせ大学奨学金説明会を行います。なお、学生寮「あしなが心塾（東京）」・「虹の心塾（神戸）」入寮（塾）希望も同時に受け付けます（詳しくは4ページ）。

①面接試験日 2017年8月26日（土）～8月29日（火）のうち2日間（1泊2日）

※書類審査の結果と面接試験の詳細は、8月10日までに 直接申請者本人 のみに通知します。

②試験会場 東京・渋谷区「国立オリンピック記念青少年総合センター」
（宿泊費・食事代は本会負担。交通費は本会で一部支援します）

③選考結果 10月中に申請者および在学（卒業）学校長に文書で通知します。

3. 正式採用手続書類の送付（2018年3月下旬）と提出（2018年4月20日）

予約採用決定者が、2018年度に大学または短期大学に入学が確定し、奨学生として正式に採用されるには「在学証明書および誓約書」などを提出しなければなりません。

これらの提出書類は3月下旬にお送りしますので、2018年4月20日までに返送してください。

4. 奨学生採用のお知らせ（2018年6月上旬）と奨学金の送金

正式採用手続書類の提出があった学生に対し、申請者と在学学校にそれぞれお知らせします。なお、第1回目の奨学金の送金日は、2018年6月10日（土日祝日の場合はその前日）の予定です。

大学奨学生との約束事項

大学奨学生には特別な事情がない限り次の3つの行事などへの参加を約束いただいております。

①採用された年に行われる「大学奨学生のつどい」、②「高校奨学生のつどいのリーダー」、③「あしなが学生募金」への参加。なお、「あしなが学生募金」への参加は採用された年の秋と翌年の春の2回です。詳細については、面接試験会場で説明いたします。

特別貸与制度

経済的に特に困っていると認められる大学奨学生に対し、その者の申請により選考の上、奨学金月額を50,000円として貸与する「大学奨学金特別貸与制度」があります。

申請書は正式採用手続書類（3月下旬送付）に同封します。

私立大学入学一時金制度

予約採用決定者で、私立大学・短期大学に入学した人に対して、「私立大学入学一時金」（40万円）を貸与する制度があります。

申請書は予約採用決定通知（10月中送付）に同封します。選考の結果、決定者には2018年6月10日（土日祝日の場合はその前日）に送金予定です。

【個人情報保護について】

申請時に取得した個人情報は、奨学金貸与・返還業務のために利用されます。この目的の適正な範囲内において、いただいた情報は、学校・金融機関・業務委託先に必要に応じて提供されます。

奨学金の返還の方法

1. 返還の期間

卒業の半年後から、20年以内に、年に1回払・半年に1回払・毎月払のいずれかの方法で奨学金を返還していただきます。なお、卒業後も経済的事情などで返還が困難であることが認められた場合は、返還を一時的に停止し先に延ばすこと（猶予）ができます。

【奨学金返還の例】

月額40,000円の奨学金を4年間利用すると借りた総額は192万円になります。

20年で返還するとき、毎月払で約8千円となります。

2. 奨学金および入学一時金の利息 無利子です。

3. 返還の免除

奨学生本人が死亡、または重度心身障害を負うなどで奨学金の返還が不能になった場合は、全部または一部が免除されることがあります。

奨学生申請に必要な書類

1. 大学奨学生申請書（同封の用紙）

・「大学奨学生申請書の記入見本（表）（裏）」を参考にして、楷書（かいしょ）でご記入ください。

2. 大学奨学生推薦書（同封の用紙）

- ・在学または卒業した高等学校・高等専門学校で推薦を受けてください。
- ・高校卒業程度認定試験合格者は、合格証明書のコピー等を送ってください。

3. 所得証明書（生活保護を受けている家庭を除く）

- ・保護者（収入を得ている人）の 所得証明書 を必ず市区町村役場でとってください。
- ・所得証明書の発行は、市区町村役場の市区町村民税をあつかう課などで受けられます。
- ・申請する時点で 最新のもの をとってください。
- ・源泉徴収票ではありません。所得のない人は、「所得なし」「非課税」あるいは「課税台帳に記載なし」などの証明書が受けられます。

4. 生活保護受給証明書（生活保護を受けている家庭のみ）

- ・生活保護を受けている場合は、生活保護受給証明書 を必ず提出してください。
- ・生活保護受給証明書の発行は、市区町村役場または福祉事務所で受けられます。

5. 戸籍謄本（こせきとうほん。戸籍抄本ではありません）**高校奨学生は不要**

- ・保護者が亡くなっている場合はその事項が記載してあるかご確認ください。
- ・戸籍謄本は、本籍地の市区町村役場でとってください（郵送でも発行手続が可能です）。
- ・外国籍の方は住民票をとってください。
- ・保護者が障害を負っている場合も家族全員記載の戸籍謄本を提出してください。

※戸籍謄本は保護者の死亡や申請者との親子関係を確認するうえで必要な書類ですので、提出にご理解ください。

6. 保護者の障害に関する証明書（保護者が障害を負っている場合のみ）**高校奨学生は不要**

①次の場合は、都道府県知事等発行の 障害者手帳 または 保健福祉手帳 のコピー

- ・身体障害者福祉法による第1～5級の障害認定を受けている場合
- ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律による第1～3級の障害認定を受けている場合

②次の場合は、障害等級が明記してある年金裁定通知書 のコピーまたは 障害年金証書 のコピー

- ・国民年金法による障害基礎年金を受けている場合
- ・厚生年金保険法による障害厚生基礎年金を受けている場合
- ・労働者災害補償保険法等による第1～5級の障害補償年金を受けている場合

①と②両方にあてはまる場合は、等級が上の方（同じ場合は障害者手帳）のコピー

申請についてわからないことがあれば、あしなが育英会奨学課にお問い合わせください。

あしなが育英会 とは

病気や災害、自死（自殺）などで親が死亡、または重度の障害を負っている家庭の子どもたちを物心両面で支える民間非営利団体です。国などの補助金・助成金は受けず、継続してご支援くださる「あしながさん」や全国の街頭での「あしなが学生募金」など、すべて寄付金で運営しています。

●「奨学生をつどい」で夢をつかむ高校奨学生たち

毎年夏休みに「つどい」という合宿行事を実施しています。高校奨学生の「つどい」は3泊4日の日程で、全国10会場で開催。交流ゲームなどで打ち解けあい、班別の語り合いで仲が深まります。大学・専門学校奨学生たちが高校生のリーダーとして参加するので進路の相談もできます。また、大学・専門学校奨学生の初年度採用者を1か所に集めて行う「つどい」は4泊5日の日程で開催。有意義な学生生活を送るためにどうするかを考えてもらうため、卒業生や社会で活躍する著名人、海外の若者など多様な人材も招き、様々な刺激に触れる機会をつくっています。参加者の多くは、「つどい」で夢を見つけ、一生の仲間を得たと言い、参加満足度は9割を超えています。

●大学生のための学生寮「あしなが心塾（東京）」・「虹の心塾（神戸）」

東京都日野市の「あしなが心塾（こころじゅく）」と兵庫県神戸市の「虹の心塾」の2つの学生寮を運営しています。

寮費（塾費）は、光熱費なども含め朝夕の2食付きで月1万円です。しかし、ただの安宿ではありません。「あしながさん」をはじめ全国の方々のご寄付によって建てられた心塾は「世のため人のために活躍する人材の養成」の場で、豊かな人間教育と実力を養成する学生寮です。



①清掃と挨拶励行・礼儀を重んじる、②4人部屋で切磋琢磨する、③海外研修や語学講座——など、大学の授業の他にこれら心塾独自のカリキュラムに真剣に取り組み自分を鍛えれば、厳しい社会でも生き抜いていける力が育ちます。希望者は、高校3年生を対象に行われる「大学奨学生予約採用試験」で申し込んでください。

あしなが心塾（写真）：東京都日野市百草892-1（京王線「百草園」駅から徒歩20分）

虹の心塾：神戸市東灘区本庄町1-7-3（JR「甲南山手」駅から徒歩10分）

●広がる「レインボーハウス（虹の家）」での心のケア活動

阪神・淡路大震災で親を亡くした子どもたちの心に七色の虹がかかるようにと、1999年、神戸に日本初の親を亡くした子どもたちの癒しの家「神戸レインボーハウス」が完成。さらに、心のケアは病気や災害、自死などで親を亡くした子どもたちにも広がり、2006年には東京・日野市に「あしながレインボーハウス」を開設。また、東日本大震災で親を亡くした子どもたちのために「仙台レインボーハウス」、「石巻レインボーハウス」、「陸前高田レインボーハウス」が2014年にオープンしました。

「小中学生のつどいも開催しています」

全国の親を亡くした子どもたちを対象にした2泊3日の「全国小中学生のつどい」を「あしながレインボーハウス」（東京）で開催しています。また近隣の子どもの対象にした日帰りプログラムも実施しています。ゲームで交流するほか、タケノコ堀り、プールで水遊び、焼き芋など豊かな自然を利用したプログラムも盛りだくさん。また保護者の方々の語り合いも大切にしています。詳しくは「あしながレインボーハウス（電話042-594-2418）」にご連絡ください。

あしなが育英会 大学奨学金の申し込みに必要な書類 提出書類のチェック表

- 「大学奨学生予約募集のしおり」の3ページ「奨学生申請に必要な書類」をよく読んで準備してください。
- 準備ができたなら、書類がそろっているか以下のチェック表を見ながら確認してください。
- 封筒に書類を入れて、切手を貼って、ポストに入れてください。
しおりをホームページからダウンロードした場合は封筒がありませんので、普通の封筒に入れて送ってください。
【送り先】〒102-8639 東京都千代田区平河町1-6-8 平河町貝坂ビル3階 あしなが育英会 奨学課
- 申請のしめきりは、6月30日 です。
- わからないことがあれば、あしなが育英会奨学課 (0120)77-8565にお電話ください。

保護者が亡くなったご家庭	
提出書類	チェック欄
大学奨学生申請書 (同封の用紙・両面) ・記入忘れはありませんか？ ・裏面の下に2ヶ所押印しましたか？	<input type="checkbox"/>
大学奨学生推薦書 (同封の用紙・片面)	<input type="checkbox"/>
所得証明書 もしくは 生活保護受給証明書 (市町村役場発行のもの)	<input type="checkbox"/>
^{こせきとうほん} 戸籍謄本 ※あしなが高校奨学生は不要 (家族全員記載のもの)	<input type="checkbox"/>

保護者が障害を負っているご家庭	
提出書類	チェック欄
大学奨学生申請書 (同封の用紙・両面) ・記入忘れはありませんか？ ・裏面の下に2ヶ所押印しましたか？	<input type="checkbox"/>
大学奨学生推薦書 (同封の用紙・片面)	<input type="checkbox"/>
所得証明書 もしくは 生活保護受給証明書 (市町村役場発行のもの)	<input type="checkbox"/>
^{こせきとうほん} 戸籍謄本 ※あしなが高校奨学生は不要 (家族全員記載のもの)	<input type="checkbox"/>
障害に関する証明書 ※あしなが高校奨学生は不要 (障害者手帳・保健福祉手帳・年金裁定通知書・障害年金証書などのコピー)	<input type="checkbox"/>

大学奨学生申請書の記入見本(裏)

奨学金が必要な理由、家庭の事情等について必ず記入してください

主に収入を得ている方(収入を得ていない場合は世帯主)について記入してください

※所得証明書も、主に所得を得ている方のものを添付してください
例えば、父親が障害で働いていない場合は母親の所得証明書を添付してください

1. 奨学金が必要であるご家庭の状況などを具体的に書きください。
(例) 「母が祖父の介護をしているため、働ける時間が限られている。」など、できるだけ詳しく書きください。

2. 現在、収入を得ている保護者(収入を得ていない場合は世帯主)の方について
 保護者 父・母・その他() について
 ① 健康状態について、お差し支えない範囲でお答えください
 ア) 健康
 イ) 病気がち(どんな状態ですか) **貧血がひどい**
 ウ) 病氣(病名や状態など)
 ② お仕事をされている方は、雇用状況(正社員・パートなど)、お仕事の内容などお書きください。
パート勤務でのレジ係、販売など
 ③ 現在の所得について(所得証明書の所得額が現在の状況とちがう場合のみお書きください)
 ちがう理由 **昨年の6月に転職をしたため** 手取り 月額 **0** 万円

3. 現在のお住まいについて
 ア) 持ち家 イ) 賃貸(家賃 円) ウ) その他()

4. 申請者本人があしなが育英会高校奨学生です(でした)か。
 ア) 高校奨学生
 高校奨学生の奨学生番号 **2 1 X - 1 2 3 4 5**
 イ) 高校奨学生ではない

5. 申請者の兄弟姉妹があしなが育英会の奨学金利用をしています(しました)か。
 ア) 利用している
 利用者氏名(全員) **足長 秀子**
 奨学生番号(全員) **2XX-09999**
 イ) 利用したことがある
 ウ) 利用していない

6. あしなが育英会の奨学金をお知りになったきっかけをお書きください。
 ア) 学校で知った・先生などから教えてもらった イ) テレビやラジオのCM(ACの公広告)
 ウ) テレビや新聞のニュース(新聞名など) エ) あしなが育英会からの手紙
 オ) あしなが育英会のホームページ カ) あしなが育英会からの手紙
 キ) 兄弟姉妹があしなが育英会奨学生 ク) 役所や社会福祉協議会などから教えてもらった
 ケ) その他()

あしなが育英会会長 殿
 20XX 年 4 月 10 日
 私は、あしなが育英会の奨学金の貸与を受けたく、保護者連署のうえ申請いたします。
 つきましては、記載事項および申立て事項は事実に相違ありません。

申請者氏名	足長 太郎
保護者氏名	足長 幸子

必ず○を付けてください

兄弟姉妹があしなが育英会の奨学金を利用している(していた)場合は、記入してください

この申請書を記入した年月日を記入してください

印鑑を必ず押ししてください
 名字が同じ場合は同一の印でけっこうです(認め印でも可)

あしなが育英会大学奨学生申請書〈秘扱〉

大学進学者用

申請者本人	フリガナ		性別	(西暦)生年月日	年齢		
	氏名		男・女	年 月 日生	歳		
	在学 出身校	立	学校	科	全日制・定時制 通信制		
	フリガナ				年 月 卒業見込 卒業		
保護者	フリガナ		本人との続柄	勤務先			
	氏名				勤務先電話番号 () -		
	現住所 (本人と 同じは 「同上」)	〒	都道府県		自宅電話番号 () - 携帯電話番号 () -		
Eメール				@			
保護者が父母でない場合、または本人と保護者の姓が違う場合はその理由をお書きください							
ご家族 家計が 一緒の 家族全 員(本人 以外)	氏名	本人との続柄	年令	勤務先・学校名・学年	〈育英会使用欄〉 年間所得額		
死亡 または 障害を 負った 保護者 について	氏名	本人との続柄	原因	死亡・障害年月日	障害 等級	生命・障害保険を 受け取りましたか	遺族・障害年金を 受けていますか
			1. 病 気 2. 災 害 3. 自 死	S・H 年 月 日 年令 歳	級	1.受けた 2.受けない	1.受けている 2.受けていない
			1. 病 気 2. 災 害 3. 自 死	S・H 年 月 日 年令 歳	級	1.受けた 2.受けない	1.受けている 2.受けていない
	どのような病気や事故などで死亡、または障害を負ったのかについて、さしつかえのない範囲でご記入ください						
生命保険・障害保険、補償金、遺族・障害年金、労災年金について						〈育英会受付〉	
受けている ものに○	金額	受けた年月	支払いを受けた保険金を使用した場合には、その 用途と金額についてご記入ください。				
生命保険金 障害保険金	万円	年 月					
補償金	万円	年 月					
遺族年金 障害年金	年 万円						
労災年金	年 万円						
進学 希望 大学	①	立	大学	学部	学科・課程 (昼間部・夜間部)		
	②	立	大学	学部	学科・課程 (昼間部・夜間部)		

〈育英会使用欄〉

予約

